

事務事業名	庁用バス運行事業	事務事業No.	60503000053	所属課	財政課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
市（公）主催の各種研修会等の円滑な開催とともに、参加者の負担軽減を図るため始められた。近年は、学校行事での利用が増えている。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
バス使用基準を緩やかにして欲しいとの要望がある。（利用者数の下限など）					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 庁用バスを利用することにより公が主催する行事や、関係団体等の研修・視察の参加者負担が軽減され、それぞれの研修・視察等が円滑に行えることは、市民サービスの向上に結び付く。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 公が主催する事業や、行政協力団体が実施する行事への参加者を利用対象としており、市が行うことは妥当である。
有 効 性	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない 定められた利用規則の中での運行・運用なので、成果（利用者、運行回数）を向上させるのは難しい。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 庁用バスの運用を廃止すると各事業や行事への参加者負担が生じ、研修・視察等が円滑に行えなくなる等の影響が考えられる。
効 率 性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性がありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名
	<input type="checkbox"/> 余地がない 目的・手段などを同じくする他の類似事業はない。
	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない 利用するための条件をより厳しくすれば利用件数が減り、運行費用が削減できると思われるが、現在の規定、契約に沿った利用、運行では、現状維持までである。
公 平 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 公の事業や、行政協力団体が実施する行事に参加する人を利用対象としており、その内容によっては利用者から負担を求めするなどして、公正・公平を図っている。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																				
①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり	⇒	R4年度は、新型コロナウイルスの影響を受けるも、昨年度よりは利用が増え、運行委託費はその分多くなった。																				
②有効性 ■ 適切 □ 見直し余地あり		R5年度以降は、コロナ禍の影響により、生活様式が変化したことによって、状況が改善しても、従来より利用団体数は減少するものと思われる。																				
③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり		大和庁用バスについては老朽化により、今後は修繕など維持費用が高む懸念がある。																				
④公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり																						
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																				
<input type="checkbox"/> 終了 ■ 継続 □ 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 □ 休止 ■ 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">削減</td> <td style="text-align: center;">維持</td> <td style="text-align: center;">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">成果</td> <td style="text-align: center;">向上維持</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">低下</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上維持	○	×	×	低下	×	×	×
		コスト																				
		削減	維持	増加																		
成果	向上維持	○	×	×																		
	低下	×	×	×																		
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果																				
		◎																				

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>